

起因物、事故の型：作業床、歩み板 - 墜落・転落の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	土間プロペラを歩道部から車道部に2人で移動しようとした時に、ハンドル部分を持っていた被災者がバランスを崩して、鉄筋上に落下した。	80	30105	—
1	7～8	積み込みが終わり、工場のバスからトラックに戻る際、バス荷物搬入口の足元の鉄板に乗ったところ、鉄板と鉄製の足が接合されている部分が外れたため鉄板が崩れ、搬入口（高さ約1m）から落下し、左手首を負傷した。	35	40301	100～299
1	9～10	バスにて荷受後、パレットの商品を確認しようと身を乗り出したところバランスを崩し、プラットホームより落下した。	46	80401	100～299
1	18～19	第4荷捌場において、車両運搬用のトラレーザに商品自動車の積込作業中、積込用の荷台は上段と下段の2層構生になっているのだが、上段での作業中、引出式の可動床が正しく作動しないため力を入れて引っ張ったところ、不安定な姿勢になり、可動床の空洞部分より下段の床に落下し、背中を強打した。	56	40301	10～29
1	9～10	防雪柵下の雪崩の危険がある箇所の雪庇処理作業中、防雪柵の鋼材に親綱を取り付け、それに安全帯を掛けて作業を行っていたが、被災者は誤ってスノーダンプを落としてしまい、それを取りに行くため、安全帯を親綱から外して降りて行き、拾った場所でスノーダンプを振りまわした際に、足元の雪が崩れ、バランスを崩し約10m下の重機雪足場へ滑り落ち、背中を強打した。	41	30199	50～99

1	16~ 17	勤務が終わり帰宅しようと、店舗バックヤード従業員通路口から出て生鮮のプラットホームを歩いて店舗正面に周ろうとしていた時、バランスを崩してプラットホームから落ちてしまった。その際に右の腕を打ったとのことで、数日前に転んで動きにくくなっていたのが余計に動かなくなった。なお、被災者は、左足が脳性麻痺でもともと不自由である。	56	80201	100 ~ 299
1	11~ 12	西側のメイン通路両側緑地でカイズカの剪定作業を実施中、水路に剪定切り屑が落ちるのを防ぐこととカイズカ両面の剪定足場の確保の為、足場用単管を水路に渡し、その上にコンパネを敷いて作業していた。次のカイズカ剪定のためにコンパネを移動しようとして、2枚のうち上側の1枚をずらす為に下側のコンパネに乗って上側を持ちあげてずらしたところ、下側のコンパネも動いてしまい、掛かっていた単管の支え位置からずれてしまい、バランスを崩してコンパネごと水路に落下し、右足踵部を骨折した。	62	150101	50 ~ 99
1	13~ 14	法面で枯れ木の伐採中に足を滑らせ、約5m下のアスファルト敷きに腰部及び右膝を強打した。	63	160101	1~ 9
1	8~9	キッチン内壁の拭き作業中、本来なら高いところは道具を使って拭くべきところ、作業台に上り、無理な体勢で壁を手で拭こうとしたところ、足を滑らせて落下し、向側の作業台の角に肋骨を強く打ちつけ骨折した。	55	140201	10 ~ 29
2	22~23	男子脱衣場で、窓に鍵をかける作業を洗面台の上に上がり行っていたところ、足を滑らせて落下してしまった。	54	130301	—
2	14~15	新築工事現場にて玄関上部のパラペット作業中足を踏み外し転倒した際胸部を強打し肋骨三本を骨折し更にその衝撃で肺が少し陥没した。	44	30202	1~ 9
2	17~18	1号釜で麺を茹でる時に機械を始動させても釜が動かなかったので、釜上部の駆動部分を確認しようとステップ台を出さない状態で上に足を掛け、確認後降りようとした際、足を滑らせて転落し、2号釜のステップ台で腰部を強打し負傷した。	36	10109	100 ~ 299
2	6~7	ホーム上で、積み込み時に、商品を持ち上げ、移動しようとした時、誤って、足を踏み外し、ホームから落下し、肘を、地面に強打した。	46	40301	50 ~ 99

2	17~18	客先工場にて、サッシの積み込み作業を行うため、簡易プラットホーム（6m×3m×高さ1m）を移動していたところ、誤ってプラットホームから足を踏み外し、背面転落し、負傷した。負傷時サッシ等の運搬物はなし。	20	40301	100 ～ 299
2	10~11	屋外ヤード・材料置場にて橋型クレーンを使用し、板の選別作業をしている時に、停止している端をクレーンのサドル部分（高さ1m程）に上がった際、足を滑らせてバランスを崩し、地面へ仰向けに転落し、腰を負傷した。	68	11209	30 ～ 49
3	15~16	プール室の窓ガラス清掃および付随作業を行っていた被災者が、作業員全員による工事終了の確認のあと、資機材の片付けを開始していた作業者と別々に単独で作業するため、設置してあった片付け前の高さ約4.0mの脚立を用いて窓枠上へ移動し、そこを歩行中、あるいは作業中に、何らかの原因で高さ約4.0mの床面に墜落し被災した。	49	30309	50 ～ 99
3	10~11	木に登って作業中、誤って木から転落し、肩が枝に当たって地面に落ちた際、腰を打ちつけた。	66	30199	1～ 9
3	1~2	トンネル内で、き電ケーブル切替訓練中に、上下線間の保守用通路階段上のグレーチングの上で若手社員に教育を行っているとき、グレーチングが途切れていることに気づかずに側面から1.5m下の階段に転落し、緊急搬送された。	58	40101	100 ～ 299
3	9~10	収穫用ゴンドラの上で（高さ約2m）マッシュルームを収穫して、下で受け取る人に渡す作業をしていた。不自然なポーズで作業していたため、サンテナ（マッシュルームを収穫した箱）を受け取る者が別作業をしていて渡せなかったため、サンテナを再び持ち上げたときに尻から落下して負傷した。	21	60101	50 ～ 99
3	9~10	リフォーム工事において、柱挟み込み式の足場台にて、柱抜きをするため梁入れの墨出し作業中、柱から足場台が外れ落下し負傷した。	71	30202	1～ 9
		車輛を道路端に駐車して洗車作業をしているとき、足をステップから踏み			10

3	10~11	外して後ろによろけ、道路脇の畑（落差約2メートル）に転落し、首を強打し、頸椎を骨折した。	50	10901	～ 29
3	17~18	会社加工場にて、翌日運搬予定の型枠資材をトラックに積み込む作業を行っていた。一部積み漏れた金物があったためフォークリフトのフォークにコンパネを敷き、トラック荷台の金物収納箱に手積みしようとした。トラック荷台も型枠資材の上に立ち金物を持ち上げようとコンパネに足を掛けてしまい、コンパネが滑り落ち、当人もバランスを崩し墜落した。	55	30201	～ 29
3	16~17	被災者は、親網展張作業をしていた同僚の応援を行おうと、支柱（スケール）に左手を掛け、右手でスリングを支柱に巻きつけるよう同僚に投げたとき、左手で掴んでいたスケールが剥れ、バランスを崩し、約8mの高さから墜落した。吸収塔入口部が開口状態で安全带も使用していなかった。尚、吸収塔入口部は照明設備を設置しておらず、マンホールからの射光と同僚のヘッドライトのみで暗い環境であった。	18	30309	～ 29
3	0~1	ホームに車両が接車後、停車したと思って積み込みを開始しようとしたが、ドライバーは車両の向きが斜めになっていたので前進を行った。その際、本人は積み込みを開始していたため、ホームから転落してしまった。	22	50101	～ 29
3	8~9	第1工場にて移動トロリーを動かしたところ、動作しなかった為、被災者が移動トロリーの位置が操作盤の位置にて、被災者がサーマルスイッチを投入後、動作スイッチを操作することを何度か繰り返したが動作しなかった為、被災者の指示により事務所にAを呼び行きBが向かった。Bが現場に着くと移動トロリーは動作しており、プラント側の停止位置に有った為、被災者と打ち合わせの為そちらに向かうが、本人がいない為10分程度待つが戻らないので、又工場に戻り確認するが不明の為、工事部へ移動するも不在、その間に第1工場の者がトラバースーピットに倒れている被災者を発見し救急搬送した。	72	10901	～ 29
3	10~11	薬害散布中に後ろ向きにホースを引っ張り、側溝に落下し左胸を強打した。	48	60101	1～ 9
		ボイラー前のグレーチング床（床面グレーチングは番線にて仮固定）			

4	8~9	で、製品（重量180kg）の据付を同僚と2人で行っていた。仮置きしていた製品を据付位置へ移動する為、上部フロアからチェンブロックにて斜め引きをしている最中、製品と一緒に仮固定してあった床面グレーチングの番線が破断して、グレーチングが外れ、その上に乗っていた本人は約5.6M下の階段踊り場まで墜落した。	57	30302	10 ~ 29
4	9~10	建設中の自動倉庫内部でウレタン耐火コート吹付作業を行っていた。吹付作業場所を移動する為、被災者は棚11段目から棚8段目（高さ約11m）へ階段で移動した。8段目には吹付け用ホースを上げ降ろしする為の開口があり、被災者は足場上で足を踏み外し（推定）、床上へ墜落した。	64	30201	10 ~ 29
4	12~13	工場内にて作業用仮設照明用器具資材の運搬移動中、バランスを崩しスロープから転落し、右足を骨折した。	64	170209	30 ~ 49
4	16~17	害虫駆除施工宅の物置を薬剤処理するため、ブロック塀に上り作業していたところ、塀から下りる際に足を受傷した。	34	170209	10 ~ 29
4	15~16	当社工場において、たてといの取りつけ枠（1m×1.9m）を運ぶ作業で、エキスパンドメタル網を張ってある槽（1.9m×3m×深さ2m）の上を歩いていた際、網に穴（35cm×40cm）が空いていた部分があり、落ちないように木の板を引いてあったが、足元を見ていなかったため板がずれているのに気付かず右足を踏みだしたとき、ずれた木の板の端を踏み、板がめくれた事により右足が穴に落ちてしまい、股間を打った。（第3者による災害ではない）	37	11204	10 ~ 29
4	9~10	倉庫・車庫新築工事において、2階の床部分で3尺間隔の桁材（150ミリ×240ミリ）に床合板（28ミリ）を配って置こうとした際桁材部分へのかかりがすくなかった為、床合板が滑って一緒に落下し、臀部を1階のコンクリートで強打し腰椎を骨折した。	35	30201	1~ 9
4	8~9	構内の高さ88cmのホーム上で配達荷物を仕分け作業中に、自分の車両をホームに接車した横が空いており、ホーム端に寄りすぎ、ホーム上からコ	42	40301	30 ~

		ンクリート地面に転落した。			49
4	9~ 10	倉庫新築工事において、屋根・壁・樋等の板金工事施工のため、足場の1段目にて作業の準備中、誤って約2m下の地面に転落した。その際に頭部を打撲して急性硬膜下血腫となり、死亡した。	66	30201	1~ 9
4	9~ 10	倉庫内で荷物の整理中、吊荷の鉄板から滑り落ち、右足甲を負傷した。	69	11702	1~ 9
4	5~6	支店構内にて、運転手が荷物をトラックから荷卸中に、荷台の上に積み付けられた荷物を取ろうとした際、ホームとトラックの接車面の隙間に左足がはまり負傷した。	53	40301	100 ~ 299
4	12~ 13	乗務からバスを降り、営業所内の駐車場でバスを洗車中に足元の段差に気付かず転落し、左手首を骨折した。	46	40202	10 ~ 29
4	11~ 12	東部下水処理場屋上防水改修工事現場でシート防水固定用のディスクを取り付ける為の畳出し作業を3人で行っていたところ、被災者が後ろ向きで後退しながら移動中につまずき（推測）、パラペットの高さが45cmしか無かったので体を支える事が出来ず、高さ8mの所から地上（草むら）へ転落し、頭部を負傷した。	41	30209	10 ~ 29
4	15~ 16	解体作業中、エスロン（プラスチック）を剥ぐため留め具をバン線カッターで切っていた時、1m位の高さから落下して右踝約10cm上を骨折した。	30	30209	10 ~ 29
5	10~ 11	顧客宅において被災者が庭木の手入れ作業中、樹木の様子を見るために後退した際に擁壁（高さ1m）を踏み外し転落し、U字溝等コンクリートに背中左側を中心に強打し、肋骨左側9、10番を骨折した。	44	80209	10 ~ 29
5	17~ 18	ピッキング作業中、重量ラック1段目ロケーションに商品がなく3段目リザーブ商品置き場に対象商品があることを目視で確認した。本来であればリフトマンがフォークリフトにて商品を降ろすところ、対象パート社員は出荷時間等で焦りが生じて自力でラック2段目に登り3段目リザーブ商品に	43	50101	30 ~

		手を伸ばし取ろうとし、バランスを崩し落下し、頸椎捻挫、腰部打撲、後頭部打撲を負った。事故発生時、本人の意識はあり、自力で動ける状態であった。頭部の確認（瘤が出来ていた）後、休憩所へ移動し様子を見た。			49
5	14～ 15	個人宅新築工事現場にて、屋根瓦下地の野地合板取付工事中に、野地板をロフトの位置から屋根上にいた作業員に渡していた最中に誤って足を踏み外し、2.7mの高さから転落し、体を強打してしまった。	70	30202	1～ 9
5	11～ 12	当社元請工事の工事現場において、太陽光パネルの設置作業（地上から約1.5mの高さ）を行っていた際、誤って体勢を崩してしまい落下し、左大腿部を打撲した。	22	30301	10 ～ 29
5	18～ 19	夜間トラック出入のためプラットホーム踊り場に業務終了後、照明用の電気スイッチを入れ戻る時に、階段脇が濡れていたため足を滑らせ下に落ちてしまい（高さ1m10cm）、左足かかとを骨折してしまった。	66	10801	10 ～ 29
5	14～ 15	プール清掃中、プールサイドの排水バルブの穴に左足を落して足の甲を骨折した。	38	150101	50 ～ 99
5	2～3	段違いの畳の間にて利用者様の見守りをしていると、物音がしたため立ち上がり、板敷部分に移動したところ足が滑り、約40cm下の床に左側から転落した。その時に思わず左手で体を支えたところ、左手首に激痛を感じた。	60	130201	100 ～ 299
5	3～4	個人宅足場工事現場において解体作業中、足を滑らせ高さ約6mの高さから落下し、全身を打撲し、左足を骨折する。	29	30202	1～ 9
5	9～ 10	梱包ヤードにてコイルの梱包作業中、梱包作業場所の横に転倒機のピット（高さ50cm）があるが、梱包作業中にバランスを崩し左足から落下し、左足を負傷した。	35	11209	10 ～ 29
5	11～ 12	工場内で棚の片付けをしている時、材料の入ったダンボールを整理していて誤って足を踏み外した。	37	30201	1～ 9
	9～	朝の積み込み時に、プラットホームとトラックの荷台の間にある15cm程の			10

5	10	隙間に足を滑らせ落下し、左手で体を支えた際に骨折した。	35	80209	～ 29
5	16～ 17	塗装工事中に、2ヶ所の塗り残しをタッチアップしていたとき、1ヶ所にフックを掛けて終わり、2ヶ所目にフックを掛けようとしてふらつき落ちた。	46	11709	1～ 9
6	10～ 11	介護保険訪問介護事業のサービス提供中、利用者宅で居室等を掃除していた際、床下点検口の蓋の上に上がった時に蓋が抜け落ち、約80cm下に右足側が落ち、右足首の捻挫と右すねを打撲した。他に腰を捻ったことによる痛みもある。	46	130201	30 ～ 49
6	14～ 15	個人宅新築工事現場で、資材を二階に運び上げる作業中、誤って二階床面から約3m落下した。その際、臀部を一階床面に強打し、背骨を圧迫骨折した。	18	30202	50 ～ 99
6	8～9	塗装作業で作業台（高さ90cm）に乗ってエアガンを取ろうとした時にバランスが崩れ、床面に落下した。その時に左足を強打した。	32	11409	100 ～ 299
6	11～ 12	被災者は型枠内の水洗い掃除作業中、水タンクから作業場所までホースを移動する際、途中でホースが絡まったため、立入禁止柵を乗り越えてホースを外そうとした時、誤って法肩から転落し背中を打撲した。	39	30201	10 ～ 29
6	9～ 10	定盤を搬入設置時に、定盤がずれていたため、位置調整を行うために開口部の端を移動していたところ、照明の光が目に入り、端から足を踏み外して、深さ1.5mのピットに転落し、架台に胸部を強打した。	60	30302	10 ～ 29
6	16～ 17	T字路交差点の道路脇法面にて、草刈後の集草作業を行っていたところ、法面で足を滑らせ、土留コンクリート擁壁で止まれなかったため、擁壁下（高さ1m弱）のコンクリート面へ飛び降り、両足を着いたところ左足首を骨折した。	25	130201	50 ～ 99
6	21～ 22	店内キッチンにて、換気扇フードの給気フィルターを取り付け作業中、作業台に上ろうとしたがバランスを崩し、床に落下し、右大腿部を強打し、	59	140201	30 ～

		右大腿骨骨折した。			49
6	12~ 13	解体先現場にて、庇を解体中、上部から足を滑らせて転落した。	31	30309	1~ 9
6	14~ 15	作り物の作業中、台の上（80cm）で溶接中に後ろ向きで歩き、足を滑らせ転倒し、左手をつき骨折した。同時に、台の作りかけの物が落ちて挟まれた。（重量約50kg）	32	11209	1~ 9
6	13~ 14	土の乾燥工場内で、乾燥機メインスイッチを入れるため梯子で上がったところ、足を踏み外し、約1.5m下に転落し、頭部より出血した。	59	10904	1~ 9
6	13~ 14	現場にてサイロ架台の鉄骨建て方中、高さ2.7mの梁の上を歩いて移動する時、バランスを崩し転落した。	34	30203	—
6	9~ 10	当日、物流センターにて荷物の積み下ろしをしていた際、荷物置場（ホーム）に上がろうとした時に、足を踏み外して、頭部より転落し負傷した。	40	40301	10 ~ 29
6	11~ 12	現場にて作業用足場板敷設作業中、補助ロープを外して移動していた。固縛していない足場板に乗った際、足場板が落下し、足場板と一緒に2.6m下に転落し、着地時に左踵を強打し、怪我をしてしまった。	50	30301	30 ~ 49
7	9~10	丸太皮ムキ作業中、丸太を転がすためにトビをかけたが、外れてしまいその勢いで作業台から回転して転倒・落下。その際に階段に後頭部を打撲。	49	10401	10 ~ 29
7	14~15	コンクリート二次製品工場の製造場において、型枠の脱型をしている時に、型枠を固定しているボルトを締める作業中にラチェットレンチがボルトよりはずれ、高さ1m程の作業台より転落し地面に肩を強打した。	50	10901	10 ~ 29
7	9~10	職員駐車場の外柵工事現場において、コンクリート製の外柵（高さ約90cm）に外側の木製型枠を外し、駐車場側に入れようとしていたところ、バランスを崩して外柵の外側の擁壁下（高さ約3m）に落ちて、両足を骨折したもの。	27	30109	1~ 9
		調理場内で作業台の上ののって材料などを元に戻した際台から下りようと			10

7	17~18	して落下し、足をくじいて尻もちをついた。	22	140201	~ 29
7	11~12	荷造中にロープがゆるみ落下した。	50	30202	10 ~ 29
7	9~10	住宅新築工事において、プレハブ倉庫の解体作業中、イス（42cm位の木製）に乗って、天井のネジをはずしていたところ、古いイスだったため足が折れて落下。たいしたことはないと思い、湿布を貼っていたが、痛みがひどくなったので、帰社し、その後帰宅して、左足小指骨折とわかった。	62	30202	1~ 9
7	14~15	境内樹木管理業務に於いて、低木の刈込作業及び除草作業を行っていたところ、作業用の踏み台としていたコンパネが作業によりずれ動き傾いたため約2.4mの高さから転落。腰部を強打したため腰椎を骨折し脊臀部に打撲傷を負ったもの。	47	30199	10 ~ 29
7	16~17	上記現場において、バールで板を外そうとした際に板が外れた勢いで下の階段内に落下し、頭や首など全身を強打したもの。	33	30201	1~ 9
7	16~17	工事作業現場トンネル上り線内にて、トンネル内監視員道路、中詰作業中約2m先の施工箇所へ移動する際幅17cmの堅壁の上を歩いて移動時にバランスを崩し、トンネルの壁側（ハンドホール）に落下した。その際左腕が堅壁の上部にあり全体重を支えるように接触し被災した。	63	30106	1~ 9
7	16~17	住所の工場二階で屋根の補修中バランスを崩し落下、胸部を打撲骨折した。	25	11509	1~ 9
7	11~12	3F床コンパネ張り作業中に不注意に足を踏みはずし、根太と根太の間（約400）から2F床（コンパネ下地）に墜落し腰・背中付近を強打した。ヘルメットは、かぶっており、親綱は張ってあったが安全帯は掛けていなかった。	44	30201	1~ 9
7	10~11	町道での作業中、雨水防止のブルーシートを交換するためブルーシートを張っていて、鉄板でない所で4m下に落下した。	63	30106	1~ 9

7	7 ⁸	会社敷地内のヤードにて、周囲が斜面になっている場所で草刈り作業中に約7メートル下の道路に草刈機ごと落下した。方向転換しようとき向きを変えた時に、足を滑らせた。	65	30301	10 ～ 29
7	16～ 17	庭の樹木剪定作業中、隣との境界の竹を切るためフェンス（高さ1.2m）を乗り越えた時、ズボンの裾がフェンスの針金に引っかかり体のバランスをくずして落下した際、右足ふくらはぎから出血しており、すぐに救急車で病院に搬送され診察の上、入院となる。	20	30199	1～ 9
7	10～ 11	事業所内にある庭木の剪定作業中、脚立2台と板でセッティングした作業台（高さ約60cm）に立って刈り込みをしていたところ、バランスを崩し落下した。	67	130201	50 ～ 99
7	9～ 10	不審火災事故後の復旧作業中、シュレッダー機・本体前コンクリート製ピット内ドラム缶入破砕屑をシュレッダー室入口付近に移動すべく、2.5tホイスト式天井クレーンの操作用押ボタンスイッチBOXを両手に持った被害者は、クレーンを誘導ピットに突き出た点検歩廊に向けるべく、排風機用モーター架台脇鉄板製床に（コンクリート製作業床より20cm低い）、安全靴着用の左足を一步踏み出したとき、これを踏み外し、30cm下のコンクリート製床に体を右回転しつつ墜落した。その際、突き出た床の上縁で、左第8、9番肋骨を強打し、骨折したものである。	37	11009	1～ 9
7	14～ 15	建物正面側2Fで、環境整備として、窓ガラス外側の清掃を行っていたとき、30cm程の段差に上った作業中、移動したときに足を滑らせ段差から落ちた。その際、少し右側に倒れるようになったため、右手から先に地面についてしまい、右手首を骨折した。	54	170209	50 ～ 99
7	7～8	被災者は、1階ロビーにある壁掛けテレビの裏のホコリを払う作業をしていた。作業を終ろうとしたとき、清掃道具のノズルから羽根の部分が外れてしまい、手の届かないところだったため、椅子に乗って取ろうとしたところ、バランスを崩して転倒した。転倒したとき、左手首をついてしまい捻挫した。	65	150101	100 ～ 299
		通水試験が終了したので、通水用ポンプを停止させるためにポンプ室に行			

7	17～ 18	き、踏み台を乗り越えて送水用バルブを締め、戻ろうとして再度踏み台に乗ったときに、踏み台が倒れて転倒した。転倒したとき、踏み台に左脛をぶつけ、踏み台角部の鋭利な部分で裂傷を負った。	47	11305	500 ～ 999
7	11～ 12	草刈り作業中に足を滑らせて、溝に落ちて足首を捻挫した。	69	140301	100 ～ 299
7	11～ 12	1階通路において、高さ40cm、背もたれの高さ40cmの椅子に立って、高さ2mの扉上方の清掃をしていた。一旦下りようとしたとき、足を背もたれに引っ掛けて、腰から仰向けにアスファルト地面に転倒した。	67	120101	50 ～ 99
7	15～ 16	工事現場にて、作業員がアーチング器へ降りる際、作業従事中の被災者の後ろを通過時にお互いの安全帯と工具差しが引っ掛かってしまい、それに気付かずに降りようとしたところ、被災者を押し出し、掘削底へ二人とも転落し負傷した。	25	30201	1～ 9
7	11～ 12	当社の近所にある会社が廃業するので、その会社の機械の一部を引き取るため、中2階下より1.5tチェンブロック（重量2.5kg）を取り外していた。このとき、レールが少し動いた際にバランスが崩れ、約3.5m下に落ちながら垂れ下ったロープを掴んだため、右足から着地して右踵を負傷した。	68	11209	1～ 9
7	9～ 10	当社木材チップ加工場において、チップ製造機械の粉碎機内にあるスクリーンのメッシュ（大きさを揃えるもの）が破れたため、そのメッシュを交換しようとしていた。粉碎機は地面から高さ約4mの所にあるため、製造機械（約2m）の上に上がり、その場所まで渡って行こうとした。体調不良だったこともあり、突然めまいがして、バランスを崩した。その拍子に足を踏み外して床まで落下し、右半身を床に打ちつけて負傷した。	41	60101	1～ 9
7	9～ 10	材料送り台（高さ1.4m、長さ2.3m、幅2.1m）の上部に、木材板（幅0.4m、厚み5cm）が両側に設置してあり、この足場を利用して溶接作業を行っていた。その際、足場板に火災予防のための水を散布していたため、	65	11702	30 ～ 49

		滑って転落し、頭部と肩を強打した。			
7	10～ 11	盛土部ブロック積み天端において、草刈り作業中にカズラに引っ掛かったか、または片付けようとして、4.8m下の地面へブロック面に手をつきながら横向きに滑落し、骨折した。	63	30199	10 ～ 29
9	10～ 11	傾斜35度くらいの場所にある傾いた木の伐倒作業中に負傷した。木の伐倒には、倒れる側の切り口（受口）とその反対側に入れる切り口（追口）をくの字入れて伐倒するが、木の立ち位置や状態が悪かったのか木が裂け、それに気をとられた為に足を滑らせ4m下に滑落し負傷した。この日は、小雨の中の作業で足元も黒土で滑りやすい状態だった。	59	60209	30 ～ 49
9	13～ 14	木造住宅新築現場、1階屋根下地を作る作業中、木造の梁の上での作業で、梁の上端にアルミ製足場板（幅300mm）を数枚敷いて作業中、誤って足場の上部に転落した。	68	30202	1～ 9
9	9～ 10	被災者は飲料パレットのケース投入作業を行う際、ベンダー操縦士の自主荷役による商品パレットがホームの端ギリギリに置かれている状態の商品をホーム際で投入開始。体勢を整える為、左足を下げた所、バースから踏み外し、足とおしりが同時に地面へ着地した際、おしりを痛めた。	18	170101	30 ～ 49
9	14～ 15	工場内包装場の縦ピロ5号機の階段上部横に設置されているエージレス（乾燥剤）投入機にエージレスを補充している時、バランスを崩し投入機との間に頭から床に転落、脳挫傷を負ったものである。	50	10109	100 ～ 299
9	9～ 10	センター内に於いて、出荷作業中、棚の3段目（高さ170cm）から製品を取ろうと2段目（高さ85cm）に足を掛けたところ踏み外して、足元にあった台車の取っ手にまたがるように落下し、股間を強打し負傷したもの。	31	50101	30 ～ 49
9	0～1	LPガス充填所で配送車両に50k容器積み込みの作業中にバランスを崩し体勢を立て直そうとした所、左足がプラットホームの角に半分かかっていた為、力を入れた瞬間に足がすべり工場から転落したと同時にその容器も一緒に落ちて腹部へ当たった。その後、臍臓損傷で臍液が漏れており、緊急手術を行った。	28	80204	10 ～ 29

9	19～ 20	入荷ホームで、集荷の荷物を荷下ろし後、入荷ホームから下へ降る時、ホームの当てゴムを踏みゴムの亀裂に右足がはさまり、右上半身から地面にそのまま落下した、右目裂傷、打撲となった。	49	40301	300 ～ 499
9	9～ 10	TA工事に伴う配管工事（配管のカッティング・仮止め・溶接作業）を朝から作業場にて、被災者を含む3名で行っていた、被災者がバンドソー（電気ノコ盤）の鋸刃取り替えを終了直後、棒芯は作業員に休憩するよう声を掛けた。被災者も休憩に向かおうとした際、作業場の定盤上（高さ60cm）から地上に転落した、転落時、右手甲を打撲、後日、脳内出血と診断された。	51	30203	1～ 9
9	17～ 18	艀装船内の右舷側にてデッキ裏の磨き作業を行っていた、工具類保管用の棚としてアングル材にて枠組みをしていた上部に2mの足場板を敷き、その上を移動していた時足場板上から転落して被災した。（※転落時、グラインダーは停止状態。）	49	11501	1～ 9
10	10～ 11	被災者は当社の廃棄に従事する者であるが、事故当時工業団地に於いて、依頼された産業廃棄物を処理すべく現地へ行ったが、辺りは雑草が生い茂り車両が入れないため先に刈り払い機で草刈り作業を行っていたところ、被災者が側溝（コンクリート製幅約1m深さ1m）に気がつかず誤って落ちた際、負傷したものである。	61	150109	10 ～ 29
10	14～ 15	冷凍庫の2階部分で商品を整理作業中、足元が滑り2階（約3.5m）から転落し負傷した。落ちた時に一度1mほどの高さに積んであった段ボールの上に落ちた後、さらに下に落ちたもの。	39	10102	30 ～ 49
10	15～ 16	第一工場内で、2t積載トラックを中型リフトで持ち上げ（約1m）、リフトの上に登り、トラック前部分と後部分の間を整備していたところ、リフトの上でバランスを崩し、床面（コンクリート）に後ろ向きのまま倒れたもの。倒れた瞬間を目撃した者はいなかったが、音に気付き、近くにいた整備士が現場を確認しに向かったところ、工具を持ったまま仰向けに倒れていた。	49	11701	50 ～ 99
		建て方終了後屋根下地工事の為、両手に道具を持って、天井足場板を渡り			

10	8~9	現場に行く時、バランスを崩し足場の脇に置いてあったタルキに足を掛けた時にタルキがずれ不安定になり転落し、下の土台に左足で受け止めたが支えきれず、土間コンクリート部へ仰向けに転倒し、受傷したもの。	68	30202	1~ 9
10	7~8	製麺室建物の屋根に設置してある貯水タンクが破損し、その状況を確認中に、誤って屋根のプラスチック部分に乗ってしまい、落下した。	45	10106	100 ~ 299
10	11~ 12	調査坑内に溜まった雨水の排水のため数人でバケツリレーを行っていたところ、別の調査杭の縁にかかっていたブルーシート上で足を滑らせ、深さ30cmの杭内に落ち、倒れた際に右腕を強く打ちつけた。	67	170209	50 ~ 99
10	11~ 12	本人はリングシャッターの型枠建込作業において締固め材料（チェーン）を持って仮設通路上（鋼製足場板3枚敷）を歩行していたところ通路端部で滑り、左足を踏み外して約1.0m下の掘削法面部に転落し左膝を損傷した。	48	30201	1~ 9
10	11~ 12	勤務先マンションにて2階共用廊下で掃き清掃を行っていた際、1階エントランス屋上部分の掃き清掃を行おうとして共用廊下の腰壁を乗り越えて屋上部分に移動しようとした際、腰壁天端から74cm下の屋上床面に転落し骨盤を骨折する怪我を負ったと推測される。	68	150101	500 ~ 999
10	16~ 17	水タンクの新設の現場で、底板の基礎になる箇所に取り付け中に、底の所の端っこを歩いていて何らかの拍子で足を滑らせて土間に落ちて、右手について手首を骨折した。	62	30302	1~ 9
10	16~ 17	第6工場で生姜選別機に選別原料を投入するため、投入台（高さ154cm）で作業を行っていたところ、囲いや手摺等が無く転落した。ヘルメット着用もなかった。	61	10803	50 ~ 99
10	15~ 16	みかん畑の端の鳥獣害防止用柵設置場所斜面において、斜面を下る途中つまずき、約1m下に転落し、右足の甲を骨折した。	20	60101	10 ~ 29
		缶詰製造工場の18?缶製造ラインに従事し、冷却作業を行っていた。冷却			

10	10～ 11	曹の通路（長さ5m、幅40cm）にいた時、殺菌冷却曹側を向き、かがみ込んだ時、後方の産業ロボットの防御フェンスにお尻部分を接触し押される形で冷却曹に転落し回転するローラーに右足を挟んだことにより右足のつま先部を骨折した。	48	10103	100 ～ 299
10	14～ 15	事務所裏の除草作業中に足を踏み外し落下。ロープを設置していたがロープの届かない場所を作業していた。	42	30199	10 ～ 29
10	7～8	製氷工場で氷の脱氷作業中、ベルトコンベアに流れて来た氷を貯蔵庫へ移動中氷同士の溶着を防止するため荷鍵で隙間を作る作業中、氷から荷鍵が外れベルトコンベア上の作業スペースから1m下の床面に落ちた。	27	170209	100 ～ 299
11	9～ 10	竹伐採作業中、法面小段で伐採した竹を法面下段の作業員と搬出作業中、小段の切株に足を引っ掛けて法面下部に転落し負傷したものである。	62	30106	50 ～ 99
11	23～ 24	こんにゃくの収穫作業にて、種イモの入った約20kgのコンテナをトラックの荷台に積み込む作業を行った際に痛みが発生した。2t車に96箱を基本2名で、1日当たり5台、時間にして75分位の作業量だった。当初、手首に軽い痛みを感じたが、筋肉痛だと思い、引き続き5日間出勤し同様の作業を行った。しかし翌日に休みを取り、痛みが引けるのではと思ったが、悪化したため通院することにした。	62	40301	10 ～ 29
11	16～ 17	工場柱加工ラインにて、柱のホゾを加工する機械のおが粉を掃除するため、機械を停止せず安全柵の中に入り掃除を行っていた。機械のベース部分に左足を掛け掃除をしていたところ、加工が終わり原点に戻って来た機械とベースの間に左足先が挟まり、左足親指、人差し指、中指を骨折した。	30	170101	100 ～ 299
11	10～ 11	元請現場構内にて、砂利コンベアのスイッチが作動しないため、プラントの上部にあるモーターの配線を確認し地上に戻る際、上部点検歩廊より中間点検歩廊にタラップを移動中タラップの手すりを握っていた手元が滑り体勢が崩れ仰向けに3.6m下に落下し、負傷した。	47	30202	10 ～ 29

11	18~ 19	構内にて空コンテナの水洗いをしようと思い踏み台にのってコンテナに乗り込もうとした際、足が滑り踏み台から落ちた為、体を支えようとし手をついた。	63	40309	50 ~ 99
11	17~ 18	事業所の倉庫内にて、同僚と2人で得意先へ搬入するレンタル品の冷蔵庫を2トントラックに積み込む作業中、トラックの荷台に上がり、冷蔵庫を両手で持って後ろ向きで移動していたところ、荷台のサイドパネルに躓いて転落し右鎖骨を負傷する。	65	80409	1~ 9
11	11~ 12	構内第2倉庫において、配達のために搬出しようとした商品（みかん缶4号缶2缶）が高い位置にあったので通常ならフォークリフトで下ろすところ、フォークリフトが空いていなかったのを棚を登って4段目のパレットに左手を掛けて体を支え、右手で品物を取ろうと考えた。ところが、4段目のパレットには品物が少量しか乗っておらず軽かった為に左手を掛けた時、自分の方に滑ってきたので危険を感じて地上高2,150mmの立ち位置（3段目の棚）から後ろ向きに体をひねりながら飛び下りて、右足踵の骨を折った。	26	80109	10 ~ 29
11	15~ 16	みかんの木に登っている人に脚立を立て掛けようとした時に、足がよろけて下の道路に落ちた。	74	60101	1~ 9
12	10~11	当日、本人は日常清掃を1番線で実施した後、モップと雑巾を洗濯するため洗浄台に向かい、洗浄台上にモップと雑巾を置いた。本人は梯子を使って洗浄台に上り、左に向きを変えて、洗浄槽に向かおうとしたとき、右足を洗浄台から踏み外し落下し、右腰付近と右手を受傷した。（洗浄台の幅90cm）	24	170209	100 ~ 299
12	4~5	店内の清掃作業中、作業台にのぼり壁拭きをしていて、作業台から降りる際に足を踏み外し、床に腰を強打した。	48	140201	10 ~ 29
12	18~19	自動冷蔵倉庫内で、棚卸し作業をしていた被災者が、2階建てラックの2階部分の一番奥の場所で作業を行っていた際に、40cm程の柵のない部分から何らかの事由により、バランスを崩し、2m程下の床面に墜落した。すぐ	38	10102	300 ~

		に病院へ搬送されたが、翌日に死亡したものである。			499
12	12~13	お客様のボールが、ホール右斜面上に行ったため、ボールを探しに斜面上へ行ったが、予想よりも前方にボールがあり、探すのに時間がかかった。若干急いで斜面を降り、フェアウェイ側に歩いていたところ尻もちをつき、滑り降りるような形になった。	61	140301	50 ~ 99
12	8~9	停止中の機械（金型）の駒替え作業をするために、渡し板を掛けようとしたときに、機械油で滑り、渡し板と一緒に、2階から1階に転落した。	50	10805	30 ~ 49
12	9~10	開口部上部で作業中、何らかの拍子で足を踏み外し、約2.3m下のコンクリート土間に右向きで転落した。	52	30209	10 ~ 29
12	8~9	外部足場上で、2階部分の建物外壁タイル張り作業の準備中、足場と壁面の間隔が広がったと思われ、自分でブラケットを取り付け（3ヶ所）、その上に道板を通し、固定せずに道板に乗ったところ、端部のブラケットに道板が掛かっておらず、移動したときに不安定になり、道板と共に腰から落下し、腰椎を破裂骨折した（安全帯未使用）。	63	30201	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html